



(本校 HP はここから)

横浜市立都田小学校

令和8年8月31日

「育」

校長 今村 行道

令和8年の夏休みが終わり、子どもたちが戻ってきました。学校では、教育相談を通して子どもの思いを聞きながら、新たな学びを積み重ねていきます。ここでは4月の学校だよりにてお知らせした、「関係機関と連携した、豊かな学習」についてお伝えします。

令和8年6月18日(水)、「ティップネス鴨居」にて、6年生が着衣泳の授業を行いました。室内プールにて多くのコーチに指導を受け、緊急時にペットボトルを使って浮くことの大切さについて実感を伴って学ぶことができました。子どもたちの表情は満足げで、貴重な体験となったことが分かりました。来年度以降も継続、充実していこうと考えています。

また、令和8年7月1日(水)、高野しのぶさんを講師に招き、3年生以上が「性」について学びました。プライベートゾーンの大切さや、身体の仕組みの違い、第二次性徴について具体的に知るとともに、SNSからの性に関する情報の捉え方について考えました。急なお知らせにもかかわらず、保護者の方々にも参観いただきました。授業後に講師とお話する方も多数いらしたことも、収穫でした。

そして9月からは、「睡眠教育」に取り組んでいきます。これは昨年度、教育委員会からお話があり、本年度から、青葉区にある学校法人桐蔭学園と、都田西小学校と本校で進めていくプロジェクトとなります。本校では、児童委員会である元気委員会のテーマを「睡眠」とし、学校全体で取り組んでいきます。主な流れとしては、

○9月：現在の睡眠の状況や一日の生活に関するアンケートを実施

○10月：睡眠に関する目標の設定と、学習を実施

○11月：学習後の睡眠の状況や一日の生活に関するアンケートを実施

○2月：元気委員会での振り返り

となります。なお、5、6年生のアンケートについては、タブレット端末の専用アプリで行う予定です。実施期間や方法などは学校で子どもたちに説明するとともに、詳しい内容については後日文書にてお知らせします。子どもたちが自らの生活習慣を見直すには、各家庭での積極的なご協力が不可欠です。よろしく願いいたします。